



にじいろ通信 No.45

発行:社会福祉法人健翔会 にじいろ
所在:埼玉県行田市忍 1-11-1
TEL:048-598-5252 FAX:048-501-6031
責任者:にじいろ管理者 齋藤真知子
MAIL:niji-iro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

空が高くなり、からだ全部で秋を感じている子どもたち。

5月より未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です!!

「ダイナミックに遊ぶ」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

先日にじいろクラブで「親子でアウトドア体験」を行いました。かまど作りから、撒きを割り、昔ながらの方法で火を起こし、飯盒でご飯を炊きました。初めて薪を割ったり、小学校以来飯盒でご飯を炊いたお父さんお母さんも多かったようです。なかなか経験できないことなので、子どもたちも夢中で火を起こしたり、斧で薪を割ったりしていました。アウトドアは火や刃物を使うことにもチャレンジできる場所です。火を燃やす体験はいつもできることではないので、なんだかワクワクしますよね。子どもは「ちょっとした危険」にトライすることで、自分のできることや可能性を増やすことができます。



11/4 にじいろクラブ第4弾「アウトドア体験」では飯盒炊きや薪割り、昔の火起こし体験を楽しみました。外で作ったカレーは抜群に美味しかった～。



11/14 長野県小諸市にある田中りんご農園へりんご狩りに出かけました。美味しそうなりんごを選んでかごに入れました。揺らして落とす作戦を選んだのは誰だ!?



大好きなりんごがこんなにあるなんて!「全部食べたいよ」と幸せそう。広い農園にみんなが大喜びでした。

ちょっと危険と思われることも親のサポートがあれば可能性を広げることができます。好奇心は興味を広げる大切な原動力なので、子どもの旺盛な好奇心を遮らずに、経験を重ねてあげられるといいですね。0から1。1が積み重なってやがて子ども達の中で力になることがあると思います。また一方で危険への恐れに対処する力や、自分の限界も体で覚えていく機会にもなります。本当に危険なことはしっかり止めることを忘れずに、普段はできない、ダイナミックな遊びに挑戦するのはいいですね。これからも親子で体験できるダイナミックな活動と一緒に挑戦したいです。そり遊びやアスレチック山登りにキャンプ、大工遊び等まだまだ一緒にやりたいことがたくさんありますね。



よいしょ!!気合のこもった掛け声で斧を振り上げ、薪割りを行いました。



昔ながらの火起こしを行いますが、煙が出るだけ。頑張るぞー!!



まだかな?ご飯はたけたかな?火は大丈夫かな?僕がよく見えていますと興味津々。

- ★12月のにじいろ 1日～:年賀状製作週間 11日:レクレーション「ボール操りゲーム」 19日:にじいろクラブ第4弾「クリスマス会」 21日～:凧製作週間 25日:理科実験「静電気スノードーム」 28日:納会
- ★にじいろで欲しいもの トランポリン レゴブロック アイロンビーズ 跳び箱 バランスボール
- ★ありがとうございました 木元様:ブロックおもちゃ 山田様:お菓子 須加様:エプロン 渡辺様:お菓子